

令和4年度版
千曲市公共施設個別施設計画
スポーツ施設等編



令和4年3月
長野県千曲市

— 目 次 —

1. 計画策定の背景、目的と位置付け	
(1) 計画策定の背景と目的	1
(2) 計画の位置付け	1
2. 計画対象施設、計画期間	
(1) 対象施設	2
(2) 計画期間	3
3. 計画対象施設を取り巻く現状と課題	3
4. 対策の優先順位の考え方と施設評価	
(1) 優先順位の考え方	5
(2) 施設評価	5
5. 個別施設の状態等（基礎調査）	
(1) 劣化度・老朽化度調査	5
6. 対策内容と実施時期（実施計画）	
(1) 再配置と保全に関する基本方針	5
(2) 工程表	6
(3) 対策費用	6
7. 今後の対応方針と本計画の実現に向けて	7

1. 計画策定の背景、目的と位置付け

(1) 計画策定の背景と目的

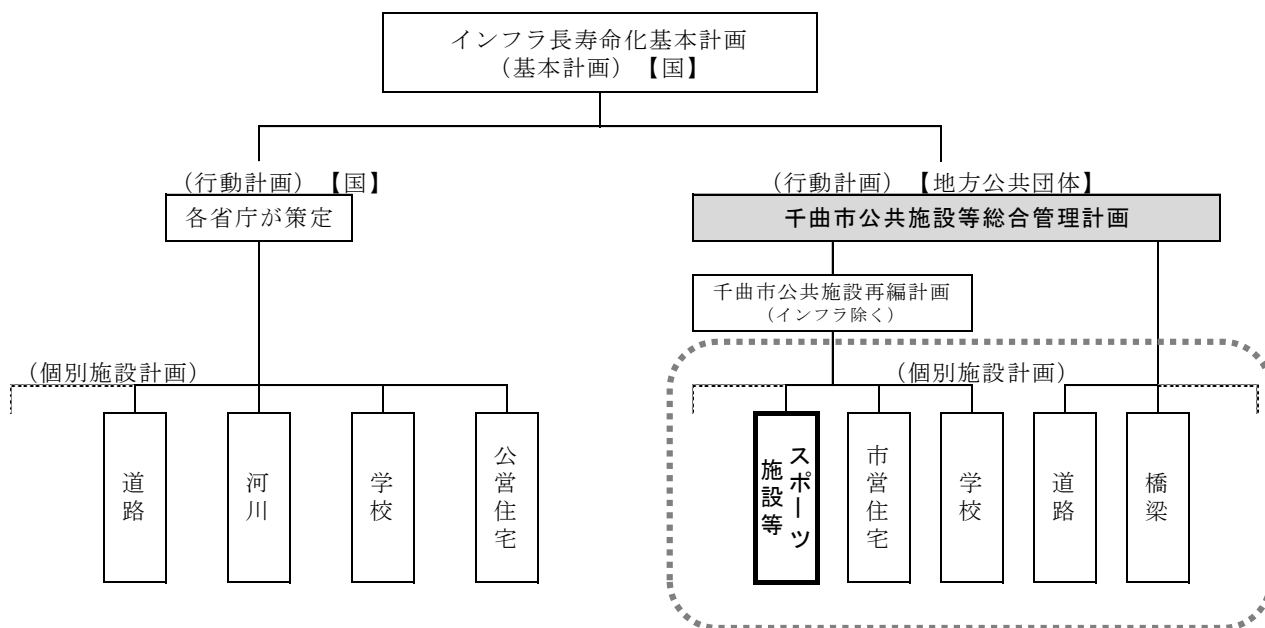
公共施設等の長寿命化対策については、平成 25 年 11 月に国において「インフラ長寿命化基本計画」が策定され、平成 26 年 4 月に地方公共団体においても公共施設等総合管理計画を策定するよう求められました。

本市においても、公共施設等の総合的かつ計画的な施設の維持管理を進めるうえでの基本的な方針として「千曲市公共施設等総合管理計画」を平成 28 年 3 月に策定しました。

「千曲市公共施設個別施設計画 スポーツ施設等編」は、「千曲市公共施設等総合管理計画」の基本方針に基づき、個別施設ごとの維持管理・更新等の対策の内容や実施時期などをまとめた計画として策定するものです。

(2) 計画の位置付け

本計画は、国の「インフラ長寿命化基本計画」を踏まえ、本市における公共施設の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針として策定した「千曲市公共施設等総合管理計画」を最上位計画とし、総合管理計画と本計画とを橋渡しする「千曲市公共施設再編計画」を上位計画とします。



2. 計画対象施設、計画期間

(1) 対象施設

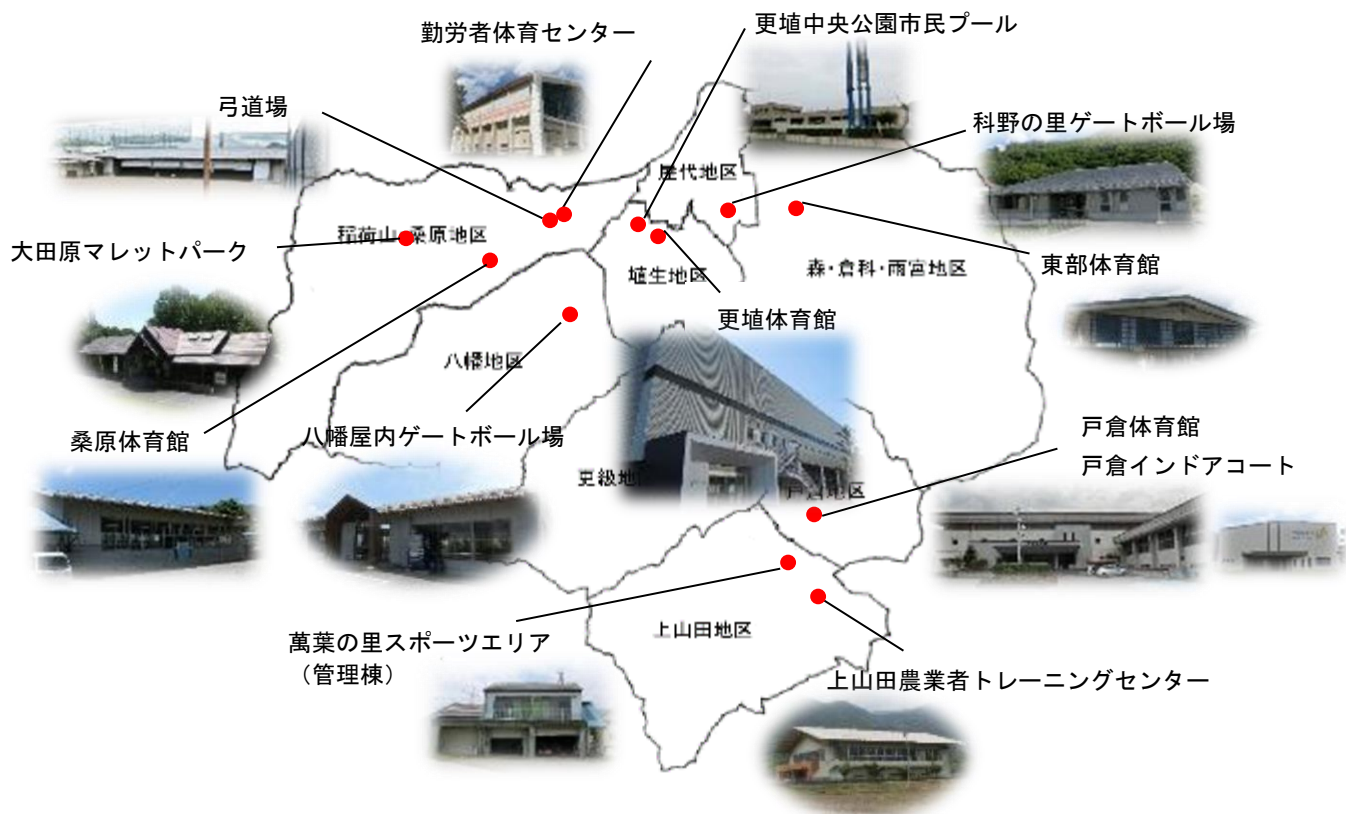
本計画は、本市が所有する公共施設のうち、以下のスポーツ施設等を対象とします。

No.	施設名		建築年月	経過 年数	耐用 年数	主構造	延床面積 (㎡)	備考
1	更埴体育館		H30(2018).5	3	34	S	6,531.33	R4 構造修正
2	勤労者体育センター		S59(1984).2	38	34	S	972.14	
3	東部体育館		S61(1986).2	36	34	S	1,159.31	
4	桑原体育館		S41(1966).12	55	34	S	444.41	
5	戸倉体育館	戸倉体育館	S52(1977).3	45	47	R C	3,695.00	
		レストハウス	H15(2003).4	18	47	R C	561.91	
		土手倉庫	S50(1975).12	-	-	軽S	170.64	R2 除却 (R4 修正)
6	弓道場	弓道場	S62(1987).12	34	34	S	357.22	
		テニスコート 管理棟	S56(1981).10	40	24	W	32.30	
7	大田原マレット パーク	クラブハウス	H10(1998).7	23	20	W	162.09	
		クラブハウス (増築)	H16(2004).8	17	20	W	64.00	
		倉庫(車庫)	H10(1998).7	23	25	軽S	27.00	
		倉庫(格納庫)	H10(1998).7	23	24	軽S	27.00	
		四阿	H10(1998).7	23	17	W	9.00	
8	科野の里ゲートボール場		H14(2002).11	19	22	W	679.30	
9	更埴中央公園 市民プール	管理棟	S54(1979).6	42	38	S	540.30	
10	上山田農業者トレーニング センター		S60(1985).11	36	47	R C	1,391.54	
11	八幡屋内ゲートボール場		H5(1993).3	29	22	W	506.00	
12	戸倉インドアコート		H12(2000).8	21	34	S	1,332.59	
13	萬葉の里スポーツエリア 管理棟		H3(1991).3	31	24	W	125.73	

※経過年数…令和4年4月1日現在

※耐用年数…「資産評価及び固定資産台帳整備の手引き(平成26年9月30日 総務省事務連絡)別紙3」及び「減価償却資産の耐用年数等に関する省令(昭和40年大蔵省令第15号)」により設定

※主たる構造…R C:鉄筋コンクリート造、S:鉄骨造、軽S:軽量鉄骨造、W:木造



(2) 計画期間

本計画の期間は、令和 3(2021)年 4 月から令和 13(2031)年 3 月までの 10 年間とします。

3. 計画対象施設を取り巻く現状と課題

【更埴体育館】

平成 30 年度に建替えを行い、多くの市民団体やバスケットボール、バレーボール、フットサルのプロスポーツや各種イベント会場としても利用されています。

【勤労者体育センター】

屋内競技のほかテニスコートや弓道場も完備しており、多くの市民に利用されています。施設改修では、平成 20 年度に屋根の改修を行いました。

【東部体育館】

フットサルの利用も可能な施設であり、多くの市民に利用されています。施設改修では、平成 21 年度に屋根の改修を行いました。

【桑原体育館】

体育館の面積は他の体育館に比べて狭いが、子供から高齢者まで幅広い年代の方が利用されています。昭和 61 年に屋根の改修を行って以来、小規模修繕を行ってきましたが老朽化が進んでおり、アリーナ床の改修などが必要となっています。

【戸倉体育館】

柔道場、剣道場、トレーニングルームも完備されており利用頻度の高い施設です。建設から 44 年が経過していることから老朽化が進んでおり、計画的な補修が必要となっています。

【弓道場】

弓道ができる重要な施設となっています。

【大田原マレットパーク】

平成 22 年度に屋根の修繕を行いました。平成 30 年度にトイレ改修を行いました。

【更埴中央公園市民プール】

市で管理している唯一の市民プールであることから、多くの市民に利用されています。施設改修では、老朽化が進んでいる施設を定期的に行っています。

【上山田農業者トレーニングセンター】

様々な種目のスポーツができる施設のため、多くの市民に利用されています。建設から 35 年が経過していることから補修の必要な箇所もあり、計画的な補修が必要となっています。

【科野の里ゲートボール場、八幡屋内ゲートボール場、戸倉インドアコート】

各地域により利用状況が異なりますが、多くの市民に利用されています。建設から 20 年前後経過していることから補修の必要な箇所もあり、計画的な補修が必要となっています。

【萬葉の里スポーツエリア管理棟】

萬葉の里スポーツエリア管理のための施設となっています。

各施設の利用状況

(単位：人)

施設名	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
更埴体育館	64,955	62,783	66,271	21,986	74,792
(内訳) アリーナ	38,712	38,948	41,562	14,961	55,769
剣道場	15,917	14,771	15,805	4,300	10,309
柔道場	10,326	9,064	8,904	2,725	4,692
軽運動室	—	—	—	—	1,284
会議室	—	—	—	—	2,738
勤労者体育センター	16,371	17,885	17,936	17,665	15,977
東部体育館	20,995	18,903	13,811	21,191	19,262
桑原体育館	5,357	8,627	9,730	2,129	5,275
戸倉体育館	74,333	67,186	79,422	85,858	56,368
(内訳) アリーナ	54,390	46,286	56,081	59,982	37,691
剣道場	6,075	6,382	6,639	7,437	5,982
柔道場	5,103	4,630	4,543	4,642	3,444
トレーニング室	4,409	3,905	5,300	5,478	5,448
会議室	1,751	2,439	3,318	3,971	1,878
レストハウス	2,605	3,544	3,541	4,348	1,925
弓道場	3,536	4,158	4,114	3,992	4,058
大田原マレットパーク	8,768	7,957	7,567	5,959	5,696
科野の里ゲートボール場	5,079	4,889	4,900	3,862	3,934
更埴中央公園市民プール	17,854	22,326	24,346	19,756	22,119
上山田農業者トレーニングセンター	14,025	14,336	16,025	19,176	18,334
八幡屋内ゲートボール場	2,515	2,786	2,178	2,208	2,407
戸倉インドアコート	6,594	6,787	7,581	7,784	6,580
萬葉の里スポーツエリア管理棟	—	—	—	—	—

4. 対策の優先順位の考え方と施設評価

(1) 優先順位の考え方

施設利用者の安全確保を最優先に、限られた財源の中で適切に維持管理を実施していきます。利用状況や建物の劣化状況から、解体を行う施設についても検討していきます。

(2) 施設評価

建物の経過年数、耐震性から、建物の劣化状況を調査するとともに、定期点検を実施し、不具合や危険個所の早期発見に努め、利用者の安全対策を図ります。

また、過去の利用状況から今後の利用進捗を算定するとともに、施設の稼働率・重要性を考慮しながら評価を実施します。

5. 個別施設の状態等（基礎調査）

(1) 劣化度・老朽化度調査

施設状況の的確な把握、改修等の時期を検討するため、目視による劣化状況調査を実施し、施設の劣化状況を評価しました。

施設名	屋根	外壁	内部仕上げ	機械設備	電気設備
更埴体育館	○	○	○	○	○
勤労者体育センター	△	△	△	○	△
東部体育館	○	△	○	○	△
桑原体育館	○	△	△	○	○
戸倉体育館	△	△	△	△	△
弓道場	○	○	○	○	○
大田原マレットパーク	○	○	○	○	○
科野の里ゲートボール場	○	○	○	○	○
更埴中央公園市民プール	△	△	△	△	△
上山田農業者トレーニングセンター	○	○	△	△	△
八幡屋内ゲートボール場	○	○	○	○	○
戸倉インドアコート	○	○	○	○	△
萬葉の里スポーツエリア管理棟	○	○	○	○	○

○…問題なし △…早急に対応する必要はないが、段階的に修繕が必要 ×…早急な対処が必要

6. 対策内容と実施時期（実施計画）

(1) 再配置と保全に関する基本方針

スポーツ施設の在り方については、千曲市公共施設再編計画では「耐震性の有無や機能の重複する施設等を考慮して総量縮減を図る」とされています。

利用状況や老朽化の状況から、解体を行う施設の検討をしていきます。

また、施設の保全については、修繕等を計画的に実施していくことで、劣化等の進行を遅らせるとともに安全性等にも配慮しつつ、長寿命化を図ります。

(2) 工程表

施設名	建築年度	耐用年数	計画期間(年度) 上段: 対策内容 下段: 対策費用 (単位: 千円)										対策費用合計	対策により期待される効果		
	経過年数	目標使用年数	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030				
更埴体育館	H30	34													0	現状維持
	3	60														
勤労者体育センター	S58	34	実施設計・ 点検・調査	改修											82,916	安全性・利便性の向上
	38	60	3,916	79,000												
東部体育館	S60	34			点検・ 調査	実施 設計	改修								82,000	安全性・利便性の向上
	36	60			2,500	2,500	77,000									
桑原体育館	S41	34	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討		0	施設の在り方を検討
	55	60														
戸倉体育館	S51	47		実施 設計	改修										279,000	安全性・利便性の向上
	45	80		4,000	275,000											
弓道場	S62	34													0	現状維持
	34	60														
大田原マレットパーク	H10	20													0	現状維持
	23	40														
科野の里ゲートボール場	H14	22	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討		0	施設の在り方を検討
	19	40														
更埴中央公園市民プール	S54	38				耐震 診断	実施 設計	改修							26,100	安全性・利便性の向上
	42	60				2,000	2,500	21,600								
上山田農業者トレーニングセンター	S60	47				点検・ 調査	実施 設計	改修							85,000	安全性・利便性の向上
	36	80				2,500	2,500	80,000								
八幡屋内ゲートボール場	H4	22	検討	統合	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討		0	施設の在り方を検討
	29	40														
戸倉インドアコート	H12	34													0	現状維持
	21	60														
万葉の里スポーツエリア	H2	24													0	現状維持
	31	40														
対策費用合計			3,916	83,000	277,500	7,000	82,000	101,600	0	0	0	0	555,016			

※令和3年度(2021年度)は決算見込額、令和4年度(2022年度)は予算額、令和5年度(2023年度)以降は計画額

(3) 対策費用

【勤労者体育センター】

R3(2021)年度: 3,916千円 非構造部材点検調査(2,178千円)/アスベスト調査(418千円)
非構造部材耐震化工事実施設計(1,320千円)
R4(2022)年度: 79,000千円 非構造部材耐震化工事(77,000千円)/
非構造部材耐震化工事監理業務(2,000千円)

【東部体育館】

R5(2023)年度: 2,500千円 非構造部材点検調査
R6(2024)年度: 2,500千円 非構造部材耐震化工事実施設計
R7(2025)年度: 77,000千円 非構造部材耐震化工事

【戸倉体育館】

R4(2022)年度：4,000千円 耐震改修工事実施設計

R5(2023)年度：275,000千円 耐震改修工事

【更埴中央公園市民プール】

R6(2024)年度：2,000千円 耐震診断

R7(2025)年度：2,500千円 耐震改修工事実施設計

R8(2026)年度：21,600千円 耐震改修工事

【上山田農業者トレーニングセンター】

R6(2024)年度：2,500千円 非構造部材点検調査

R7(2025)年度：2,500千円 非構造部材耐震化工事実施設計

R8(2026)年度：80,000千円 非構造部材耐震化工事

7. 今後の対応方針と本計画の実現に向けて

本計画の進行管理は、所管課であるスポーツ振興課が行います。

改訂に関しては、各施設のスポーツ環境に応じ行っていくほか、「千曲市公共施設等総合管理計画」との整合を図りつつ、国の動向等社会情勢の変化を把握しながら5年ごとに見直しを行います。更に工程表は、計画の実現性を高めるため、毎年度ローリングします。

毎年度の取組状況は、千曲市公共施設等総合管理計画推進本部において点検し、議会へ報告するとともにホームページ等で公表します。

また、適宜、教育委員会に状況を報告し、本計画の進行を図っていきます。

千曲市公共施設個別施設計画 スポーツ施設等編

令和3年3月策定（毎年度更新）

千曲市総務部財政課

〒387-8511 長野県千曲市杭瀬下二丁目1番地

TEL 026-273-1111(代) FAX 026-273-1004

E-mail : zaiseika@city.chikuma.lg.jp

（本計画を策定した課・施設所管課）

千曲市教育委員会 スポーツ振興課